



## 「インターネット通販」「副業サイト」「オンライン・ゲーム」に関する相談が急増中です!!

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンライン取引に関する相談が増えています。これは、外出自粛や営業自粛などの影響とみられ、全国的な傾向です。

### インターネット通販に関する相談

**例1** 健康食品や化粧品をお試し価格で注文したら、定期購入だった。解約したいが、業者に連絡が取れない。

➔ 注文前に、解約方法や返品・解約条件などを必ず確認しましょう。

**例2** 「在庫わずか」の人気商品を慌てて注文したが、商品が届かない。注文したサイトも見つからなくなった。

➔ クレジットカード払いの場合は、すぐカード会社に連絡しましょう。

➔ 口座振込した場合は、すぐ振込先の銀行に連絡しましょう。

※代金の支払方法が口座振込しかなく、かつ口座名義が個人名の場合、偽サイトの可能性があります。業者の連絡先や所在地が本物かどうか、サイトの情報なども調べましょう。



### 副業サイトに関する相談

**例** 「誰でもできる簡単な仕事」「すき間時間で月30万稼げる」などというSNS広告を見て、副業サイトに登録したところ、仕事をするための30万円の専用パソコンを買うように言われた。

➔ 高額な登録料や、手数料などを次々に請求される場合は、きっぱりと断りましょう。すぐに元が取れると言われても、冷静に、よく考えましょう。

※「投資のノウハウの情報を買ったが、全く役に立たない」「高額な受講料を支払ったのに、全く稼げない」「簡単な作業と言われたが、難しくてできない」という相談も多くあります。

※事業者と解約交渉する場合、事業者と連絡が取れない状況だと解決は非常に困難です。

※副業サイトには詐欺的被害も多いため、消費者庁からも注意喚起されています。

消費者庁 財産にかかわる危険 [検索](#)



### オンライン・ゲームに関する相談

**例** 孫に自分のスマホを貸してゲームをさせていたところ、ゲーム内で課金しており、月の携帯電話代が10万円を超えてしまった。

➔ 18歳以下の青少年が使用するスマートフォンには、フィルタリング(\*)を設定しておきましょう。

➔ ゲームなどの課金については、家庭で話し合ってルールを決めておきましょう。

➔ 子どもが使う機器には、キャリア決済の上限額を低めに設定しておくのも良いでしょう。

(\*)フィルタリング…青少年を違法・有害な情報との接触から守り、安全なインターネット利用を助けるサービスです。



コロナ禍で在宅率が高いこともあり、中央省庁や自治体職員を名乗る給付金・還付金詐欺や、偽の請求(架空請求)メールやフィッシングメール、訴訟するという偽手紙による被害、悪質な訪問販売や電話勧誘販売の相談も増えています。

「おかしいな?」と思ったらすぐ、消費生活センターに相談を!!